

事業所における児童発達支援自己評価表(公表)

公表日:令和4年3月31日

事業所名: Blossamジュニア上越春日新田教室

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%				
	2	職員の配置数は適切であるか	100%				
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%				
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	75%		25%	日案を作り、集団療育のねらいと内容を職員で確認しています。	振り返りが不十分だったり、常勤職員と非常勤職員との間で連携がうまくいかなかったことがあります。日々の振り返りをしっかり行い、職員間での連携を密にしていきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%				
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%				
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%	25%	25%		第三者委員会による不定期訪問で評価していただきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	75%		25%	月に1回以上、主にリモートで職員研修を実施しています。	職員研修の内容と様子をHUGの活動記録に掲載し、保護者の方にも伝えるようにしていきます。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	75%		25%	お子さんと保護者の方のニーズをもとに具体的な支援方法を入れて支援計画を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	25%	25%		相談員からのアセスメントや個別サポート調査票を参考にしています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	75%		25%		児童発達支援ガイドラインの確認を職員間で定期的に行い、支援計画の見直しをしていきます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%				

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75%		25%	職員が交代で立案しています。日案をもとに朝のミーティングで打ち合わせをしています。	支援計画の目標に沿った活動プログラムを取り入れていきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%				
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%				
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%				
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	50%	50%			支援終了後は送迎や清掃消毒等で時間がない日はできていません。別日やミーティングノートで情報共有できるようにしています。今後は、支援終了後に時間を設けて打ち合わせを行います。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%				
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%				
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%				
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	50%		50%		現在、医療的ケアが必要なお子さんや重症心身障害のあるお子さんは利用していません。今後、対応できるよう体制を整備し、他機関との連携が図れるようにします。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	50%		50%		現在、医療的ケアが必要なお子さんや重症心身障害のあるお子さんは利用していません。今後、対応できるよう体制を整備し、他機関との連携が図れるようにします。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%				
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%				
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75%		25%	こども発達支援センターでの療育の様子を見学させていただきました。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25%	75%			新型コロナウイルス感染症の影響で障害のない子どもと活動する機会を設けることができませんでした。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		100%			新型コロナウイルス感染症の影響で参加できませんでした。

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	75%		25%	療育内容、ねらい、様子を伝えるようにしています。直接お会いしていない保護者の方にはHUGやLINEで伝えています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	25%	50%	25%	親子交流会や保護者の方の茶話会を年に数回開催しています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	75%		25%	契約時に管理者より説明しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	75%		25%	面談時に支援計画の内容を児童発達支援管理責任者より説明しています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75%		25%	誕生日に面談を実施しています。	面談が実施できなかった月がありました。いつでも相談できる体制を整えるとともに、長期休暇中は希望する保護者の方と面談を行います。
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	75%		25%		いつでも相談できる体制を整えていきます。
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%				
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%				
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	75%		25%	教室内の環境を整えたり、視覚支援やジェスチャー等でそれぞれに合った伝え方に配慮しています。	
非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	75%	25%		今年度は地震を想定した避難訓練を1回実施しました。	マニュアルは策定してありますが、保護者の方への周知は不十分でした。今後は周知を徹底していきます。
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	75%	25%			令和4年度は、避難訓練を4回実施予定です。地震だけでなく、火災や水害、雪害、不審者等の避難訓練を行います。
	41	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	75%	25%		相談員や契約時に保護者の方から情報を提供していただいています。	予防接種までは把握していません。服薬やてんかん発作等ほどの職員でも対応できるよう体制を整備したり、職員研修を行ったりします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	50%			現在、食物アレルギーのあるお子さんはいません。今後、対応できるよう職員研修をしたり、緊急時対応の体制を整備したりします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%				

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%				
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	75%		25%	契約時に管理者より説明しています。	